

たくさん教えて！ Aさんのこと



沖縄県立泡瀬特別支援学校
大野晴菜

重度重複障害の子を初めて担当して...

- 何を感じ取っているのかな
- どうコミュニケーションをとればいいのか
- おそらく〇〇なんだけど、自信をもって伝えられないな
- 毎年同じことの繰り返しになっていないかな
- 主観的な判断や解釈によるものが多いな
- 体調把握が難しいな

分からないことだらけ



対象児について

- 去年も同じクラスで過ごしていたのに
自信を持って分かっていることが
思ったほど多くない
- 引継ぎを受けたが、
一緒に過ごすの確認できないことがある



対象児について



写真

- 小学部 4 年生
- 重度重複障害
(脳性まひ、知的障害、難聴、
弱視の可能性)
- 医療的ケア
(導尿、吸入、吸引)

対象児について

写真

- 2週間に1回の体調不良を繰り返す時期があった
- 体調が安定せず眠っていることも多い
- 登校後、発熱で早退したり、受診後、そのまま入院になったり...



- ・ 体調を把握すること
- ・ 体調の変化に気付き、予測すること
- ・ 体調に応じて活動量を調整すること

対象児について

写真

- 表情から本人の意思を読み取るのは難しい
- 要求や拒否などの明確な反応はまだ明らかではない
- 手で物を掴んだり、引っ張ったりする等、手の技巧性は高い



- ・ 感覚的に把握していることはあっても何をどこまで理解しているのか
- ・ どのような方法でコミュニケーションをとっていけばいいのか

取り組み内容

1 体調の安定を図る

2 コミュニケーションの糸口を見つける

取り組み① 体調の安定を図る

体調や生活に関する記録をとる



取り組み① 体調の安定を図る



基礎
バイタル

経口量
注入量

排泄

睡眠

学習
内容

備考

日付	登校チェック			下校チェック			水分量 (cc)								食事量 (cc)						排泄 (回)		睡眠			
	体温	Spo2	脈拍	体温	Spo2	脈拍	注入量				経口量				経口量			注入量			家庭	学校	家庭		学校	
							朝	9時半	14時半	夜	朝	学校	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	就寝			起床	午前	午後	
6月15日 (月)	36.7	99	108		98	129	6時	200	150			0	200		120		7時半	180	20時		2	22:30	8:30	9:55~10:25	13:35~14:20	
							100																			200
6月16日 (火)	36.7	98	114	36.7	97	113	6時	200	150			少量	200	19時	160		7時	140	20時半		3	19:00	8:15	12:00~12:15	14:20~15:00	
							100																			200
6月17日 (水)	36.9	98	127	37.3	100	113	6時	200	150			20時半		80	20時	7時	220			2	19:30	8:15				
							100																少量	100		150
6月18日 (木)	37	98	131	37.1	99		6時	200	200			0			70		7時半	230	19時半		1	21:30	8:30	9:45~11:15		
							100																			
6月19日 (金)	37	97	130	37.5	98	118	6時	200	200			0			130		7時	170			3	18:30	7:15			
							100																			
6月20日 (土)	37	99	100				6時	10時	15時						12時		7時	12時				21:00	8:00			
							100	200	200																100	
6月21日 (日)							6時		13時半	22時		13時半		8時半	13時	18時半			18時半							
							100		100	200			100		200	90	200							100		

取り組み① 体調の安定を図る



日付	登校チェック			下校チェック			水分量 (cc)						食事量 (cc)						排泄 (回)		睡眠			
	体温	Spo2	脈拍	体温	Spo2	脈拍	注人量			経口量			注人量			経口量			家庭	学校	就寝	起床	睡眠	
							朝	9時半	14時半	夜	朝	学校	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜				午前	午後
6月15日 (月)	36.7	99	108		98	129	6時	200	150						120	7時半	180	20時		2	22:30	8:30	9:55~10:25	13:35~14:20
							100				0	200					200	180	200				11:30~12:00	
6月16日 (火)	36.7	98	114	36.7	97	113	6時	200	150			19時			160	7時	140	20時半		3	19:00	8:15	12:00~12:15	14:20~15:00
							100				少量	200					200	200						
6月17日 (水)	36.9	98	127	37.3	100	113	6時	200	150			20時半			80	20時	7時	220		2	19:30	8:15		
							100				少量	100			150	200								
6月18日 (木)	37	98	131	37.1	99		6時	200	200						70	7時半	230	19時半		1	21:30	8:30	9:45~11:15	
							100				0						200	200						
6月19日 (金)	37	97	130	37.5	98	118	6時	200	200						130	7時	170			3	18:30	7:15		
							100				0						200							
6月20日 (土)	37	99	100				6時	10時	15時						12時	7時	12時				21:00	8:00		
							100	200	200						100	200	200							
6月21日 (日)							6時		13時半	22時		13時半		8時半	13時	18時半		18時半						
							100		100	200		100		200	90	200		100						



家庭



学校

取り組み① 体調の安定を図る

〈記録から見えてきたこと〉

●変化のある値 と 変化のない値



水分量 (cc)						食事量 (cc)						睡眠				
経口量			注水量			経口量			注水量			起床		睡眠		
朝	学校	夜	朝	9時半	14時半	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	就寝	起床	午前	午後
	0		6時	200	150	22時		110		7時	190		21:30	8:30	11:50~12:15	
			100			100				200						
	0		6時	200	150	22時		145		7時	160		19:30	8:30	12:05~12:15	
			100			100				200						
	30		6時	200		22時		130		7時	170		19:15	8:15	9:55~10:15	
			100			100				200					11:50~12:15	
	20		6時	200	150	22時		160		7時	140		19:30	8:30	11:50~12:15	
			100			100				200						
	0		6時			22時				7時	160		20:00	8:30	11:45~11:50	
			100			100				200					12:03~12:15	
			6時			22時				7時半			22:00	8:00		
			100			100				200						

注水量

経口量

睡眠

注水量

経口量

睡眠

●変化のある値が体調に何か関連ある？

→心拍と睡眠／心拍と経口量



取り組み① 体調の安定を図る

〈記録から見えてきたこと〉

日付	心拍	摂食量 (cc)	睡眠 (分)	在校時間の 睡眠割合	メモ
6月15日	108	120	105	27%	
6月16日	114	160	55	14%	歯ぎしり多い
6月17日	127	80	0	0%	歯ぎしり多い
6月18日	131	70	90	23%	
6月19日	130	130	0	0%	発作多い
6月22日	132	0	145	37%	発熱38.2
6月24日	123	140	55	17%	
6月25日	128	170	15	4%	
6月26日	137	180	15	6%	
6月29日	126	110	25	6%	
6月30日	135	145	10	3%	
7月1日	132	130	45	14%	
7月2日	121	160	25	6%	
7月3日	114	145	20	7%	



- 睡眠時間が10%以上が多い
- 発作や歯ぎしり等の気になる様子が見られる



取り組み① 体調の安定を図る

〈記録から見えてきたこと〉

日付	心拍	睡眠 (分)	在校時間の 睡眠割合	メモ
11月13日	111	30	11%	
11月16日	127	45	12%	
11月17日	119	65	17%	
11月18日	150	0	0%	発熱38.0
11月19日	132	45	12%	
11月20日	127	30	11%	
11月24日	138	80	21%	
11月25日	110	125	38%	
11月26日	138	145	38%	
11月27日	140	40	14%	歯ぎしり



- 睡眠時間が10%以上が多い
- 発作や歯ぎしり等の気になる様子が見られる



取り組み① 体調の安定を図る

〈3年時の日誌を読み直す〉



医ケア日誌

基礎
バイタル

ケア
実施内容

胃瘻

扁桃腺

痰

耳漏

発熱の前には

- 胃瘻周囲の皮膚・扁桃腺等の状態がよくないことが多い
- 耳漏が見られることが多い



取り組み① 体調の安定を図る

〈取り組み①の見直し〉



日付	登校チェック			下校チェック			水分量 (cc)						食事量 (cc)						排泄 (回)		睡眠											
	体温	SpO2	脈拍	体温	SpO2	脈拍	注入量				経口量		注入量		家庭	学校	家庭		学校													
							朝	9時半	14時半	夜	朝	夜	朝	昼			夜	朝	昼	夜	就寝	起床	午前	午後								
6月15日 (月)	36.7	99	108		98	129	6時																									
							200	150					120		7時半		180		20時													
							100				0	200			200		200				2	22:30	8:30	9:55~10:25	13:35~14:00							
6月16日 (火)	36.7	98	114	36.7	97	113	6時						19時		160		7時		140		20時半											
							200	150			少量	200			200		200		200		3	19:00	8:15	12:00~12:15	14:20~15:00							
							100																									
6月17日 (水)	36.9	98	127	37.3	100	113	6時						20時半		80	20時	7時		220													
							200	150			少量	100			150	200				2	19:30	8:15										
							100																									
6月18日 (木)	37	98	131	37.1	99		6時								70		7時半		19時半													
							200	200			0			70		200		230		19時半		1	21:30	8:30	9:45~11:15							
							100									200		200														
6月19日 (金)	37	97	130	37.5	98	118	6時									7時		170														
							200	200			0			130		200		170				3	18:30	7:15								
							100				0					200																
6月20日 (土)	37	99	100				6時	10時	15時						12時		7時	12時														
							100	200	200					100		200	200															
6月21日 (日)							6時		13時半	22時	13時半		8時半	13時	18時半			18時半														
							100		100	200		100		200	90	200			100													

体調に影響がありそうな項目を追加し、記録用紙を修正

取り組み① 体調の安定を図る

〈取り組み①の見直し〉



- 睡眠時間が10%以上が多い
- 発作や歯ぎしり等の気になる様子が見られる



- 睡眠時間は長くても、
咳き込みや無呼吸で熟睡はできてないかも...



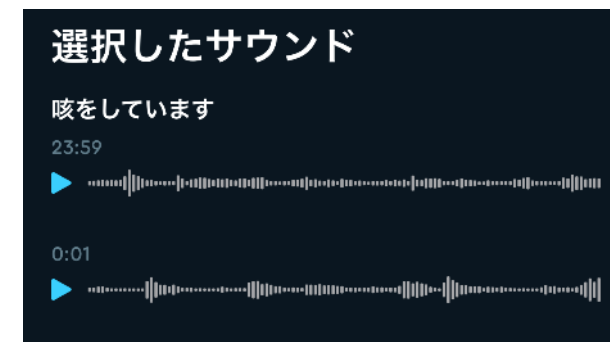
Sleep cycleを用いて、
睡眠についても確認していく

取り組み① 体調の安定を図る

〈sleep cycleについて〉



- 寝るときにアプリを起動し、枕元に置いておく
- 入眠時間や睡眠周期、快眠度等の睡眠データを記録、分析
- 眠りの浅いタイミングでアラームを鳴らして起こしてくれる



取り組み① 体調の安定を図る

〈Sleep cycle より〉

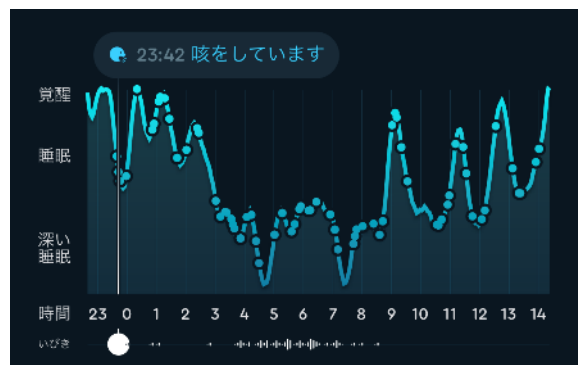


- 曜日によって快眠度に大きな差は見られない



取り組み① 体調の安定を図る

〈Sleep cycle より〉

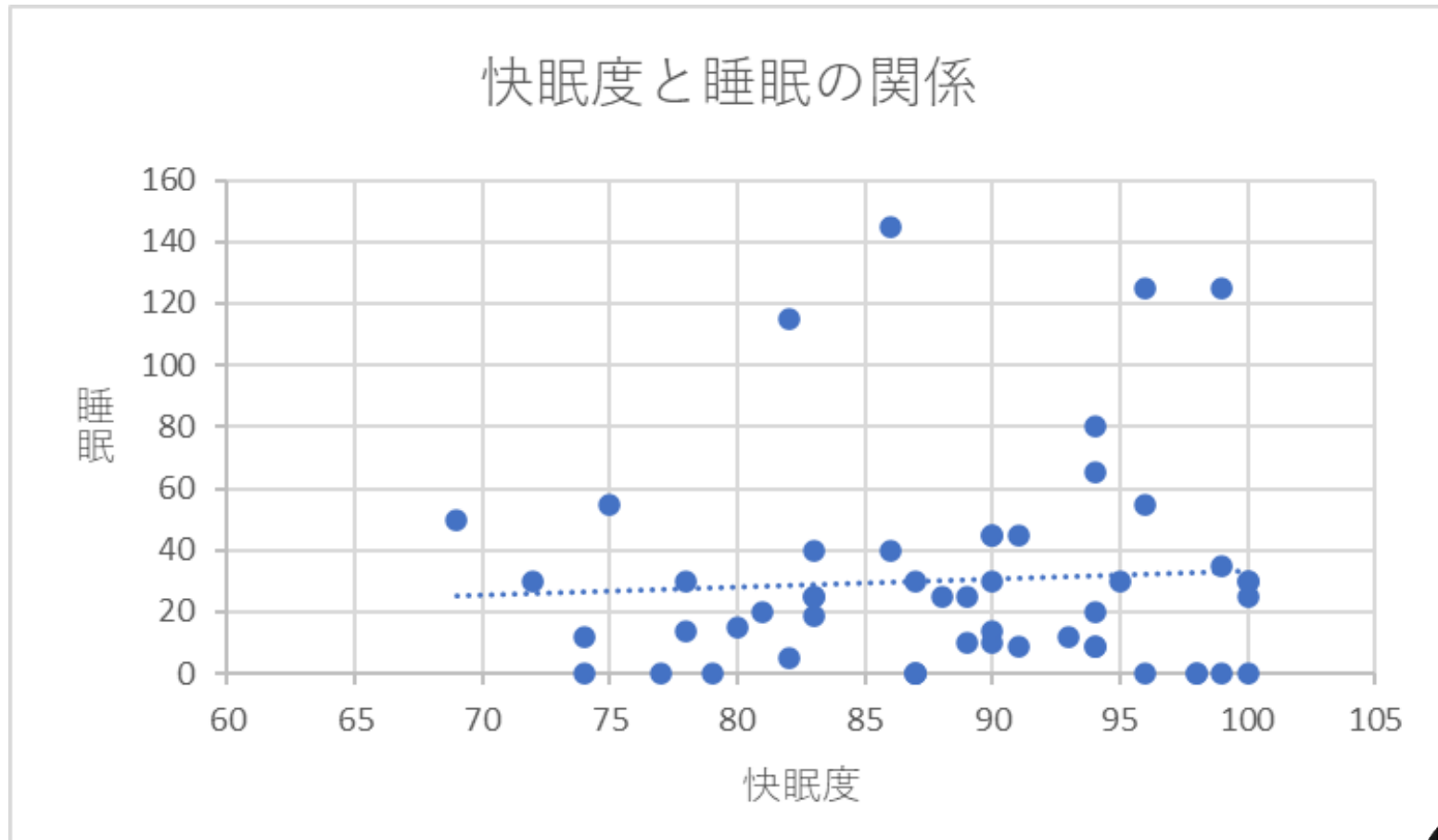


● 睡眠中、かなり咳をしている



取り組み① 体調の安定を図る

〈Sleep cycle より〉



- 快眠度と在校時の睡眠時間との相関関係は見られなかった



取り組み① 体調の安定を図る

〈Sleep cycle より〉

快眠度70%台が見られると
体調が良くない
可能性が高い



日付	心拍	快眠度 (%)	メモ
11月29日		100	
12月1日	140	74	早退
12月2日		97	欠席
12月3日	138	94	
12月4日	150	79	早退
12月7日		98	欠席
12月8日		89	欠席
12月9日		82	欠席
12月10日	148	78	
12月11日	144	94	
12月14日	136	90	
12月15日	142	83	
12月16日	145	96	
12月17日	130	93	
12月18日	148	91	
12月21日	132	74	
12月22日	134	77	早退

取り組み① 体調の安定を図る

〈体調を安定させるために必要なことは？〉

- 給食の経口量を調整する
- 水分を経口で摂取する
- 排痰ポジショニングを取り入れる
- 口腔ケアをする

発熱 3年 34回 4年 8回



これらを学校生活の中でうまく取り入れられると
大きく体調を崩すことなく過ごせそう

取り組み① 体調の安定を図る

〈体調が悪い時〉



- 授業の参加姿勢は痰の状態に応じて腹臥位や側臥位がオススメ！
- 給食は咳き込みに気を付けながら無理をしない！水分摂取に重きを置いてもOK！
- 給食を経口摂取しなくても口腔ケアは念入りに！

8:50	登校・登校チェック
9:10	排泄チェック
9:30	水分注入
9:40	安静
9:55	授業
11:10	ケア
11:50	給食準備
12:00	給食開始
12:15	ラコール注入
12:45	安静
12:55	歯磨き・洗面
13:15	個別自活
14:30	水分注入
14:40	安静
14:50	帰りの準備
15:05	下校チェック
15:15	下校

水分摂取

腹臥位

水分摂取

～50ccくらい

水分摂取

腹臥位

水分摂取

取り組み① 体調の安定を図る

〈体調が良い時〉



- 授業の参加姿勢は興味を示し方に応じて柔軟に！
- 給食前に少し休息時間を設けるとGood！スプーンに手が伸びてくると意欲満々！
- 一日のどこかで腹臥位姿勢をとれるように
- 水分摂取はこまめに様子をみながら

8:50	登校・登校チェック
9:10	排泄チェック
9:30	水分注入
9:40	安静
9:55	授業
11:10	ケア
11:50	給食準備
12:25	給食開始
12:45	注入
13:15	安静
13:30	歯磨き・洗面
13:45	個別自活
14:30	水分注入
14:40	安静
14:50	帰りの準備
15:05	下校チェック
15:15	下校

水分摂取

腹臥位

水分摂取

休息

150cc以上目標

水分摂取

水分摂取

取り組み① 体調の安定を図る

〈体調把握をする視点〉

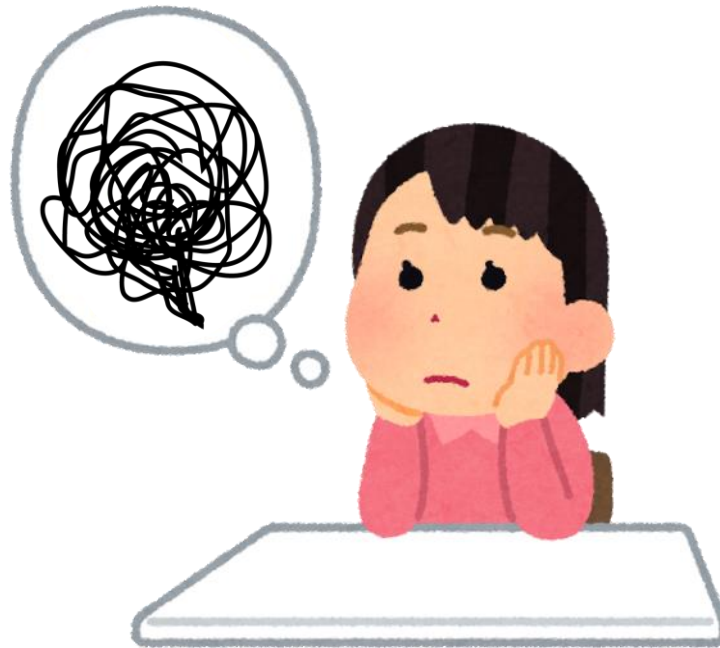
記録、看護師・保護者との会話の中で確認したもの

- ・ 声を出さない
- ・ 顔や目の周辺のむくみ
- ・ よく眠る（在校時間の10%以上）
- ・ 快眠度が70%台
- ・ 泣く
- ・ 手で遊ぶこと少なく、口にいられていることが多い
- ・ 寝返り等の自発的な身体の動きが少ない
- ・ 脈130以上
- ・ 咳や痰が多い
- ・ 下痢をする（お腹の張りが見られる）
- ・ 尿量が減る、尿の色が濃い
- ・ 歯ぎしりが目立つ
- ・ 耳漏が見られる



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

反応をじっくりと観察しながら
Aさんの実態を把握する



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

Aさんの興味があるもの



- 興味があるってどういうこと？
- 何をもってそう思ったのか？
- どう次のステップへとつなげたらいい？



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける



提示前

1分

提示

3分

中断

2分

提示

3分

中断

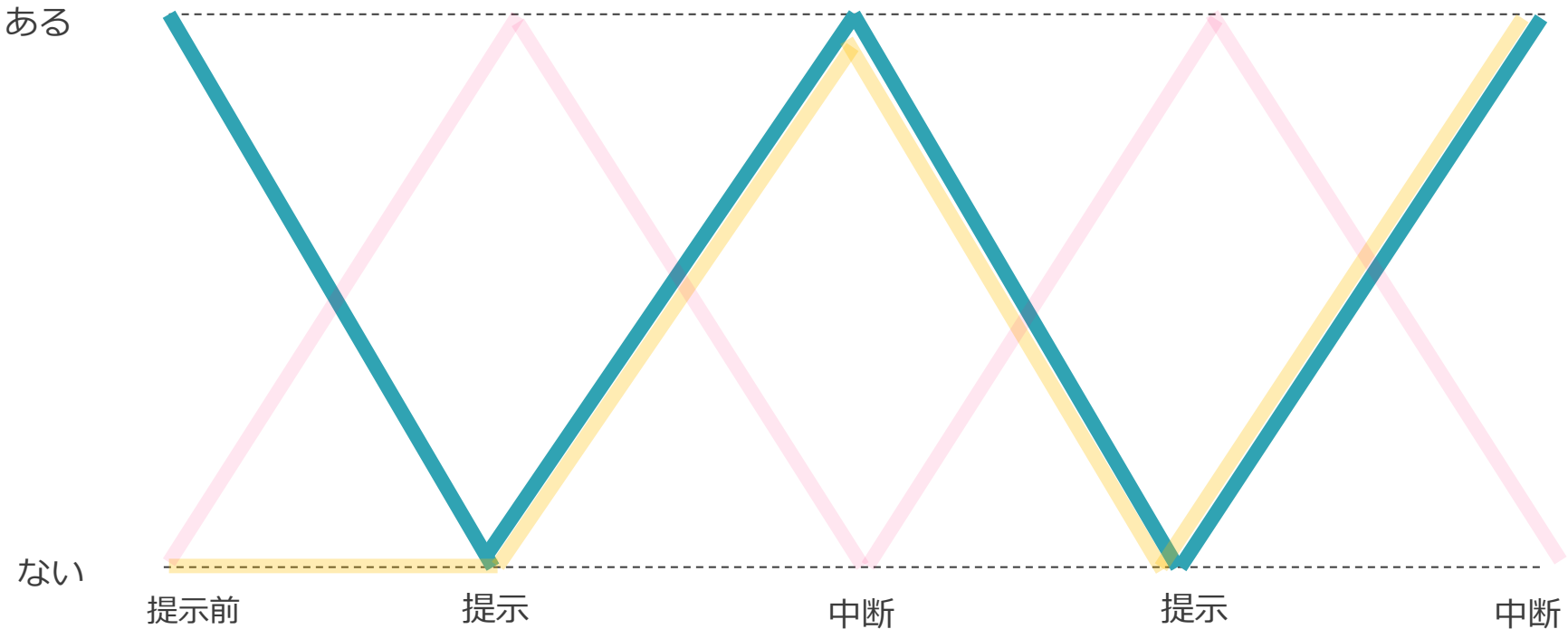
2分

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

動画

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈 洗面器手洗いの場面で引き出せた表出 〉

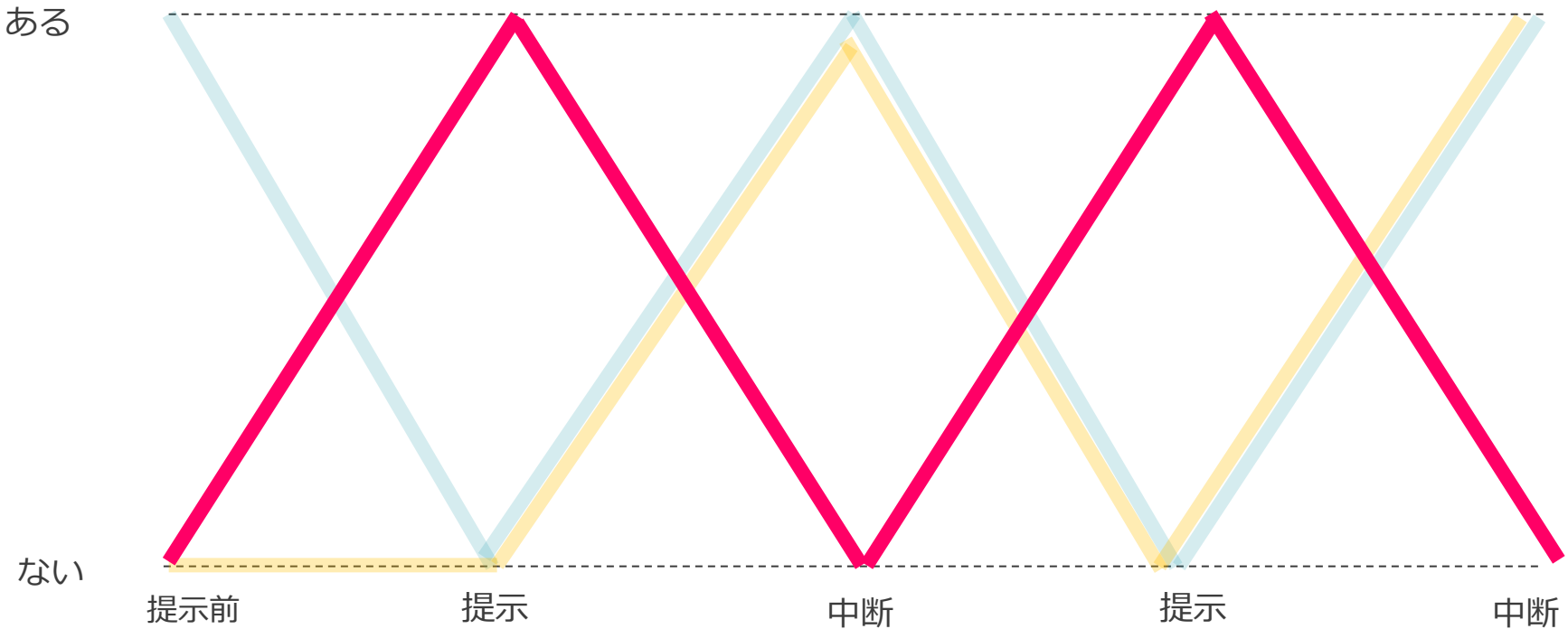


- 手を口に入れる 歯ぎしり・口をパクパクと動かす
- 手を伸ばす、足をばたつかせる、声を出す



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈 洗面器手洗いの場面で引き出せた表出 〉

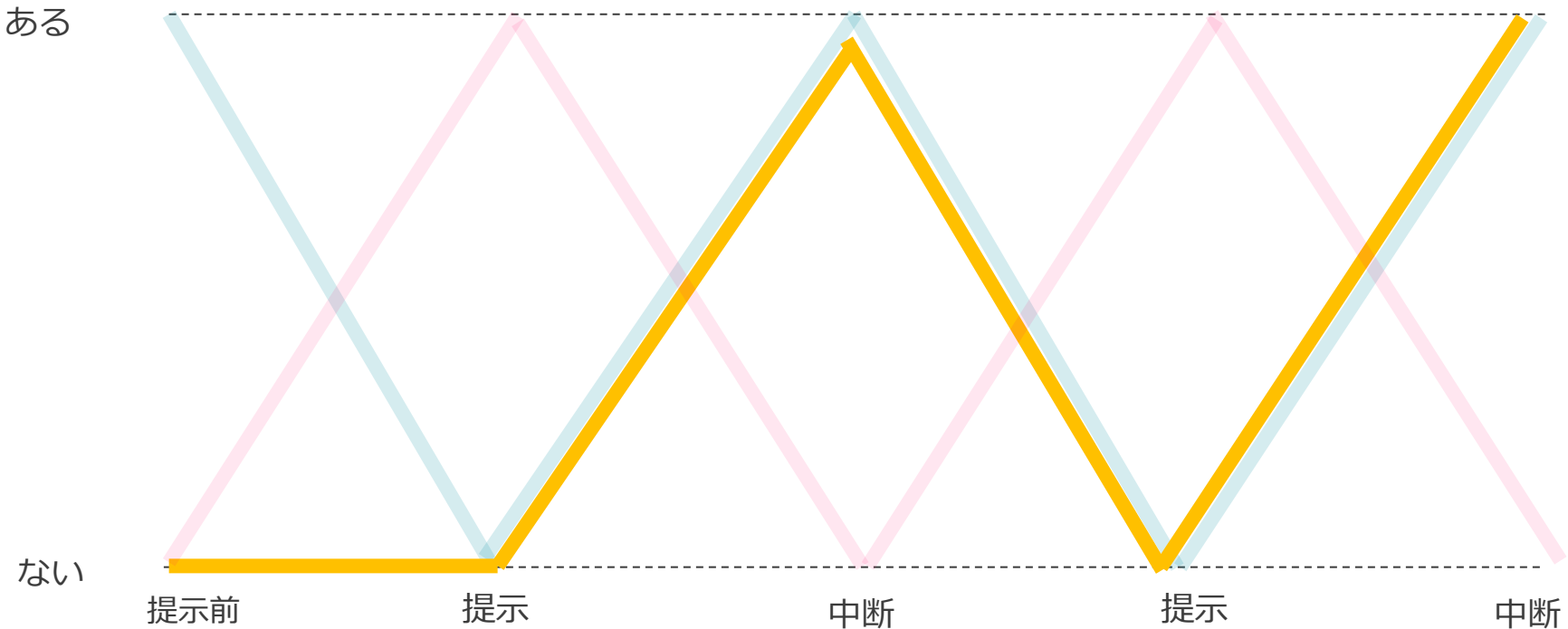


- 手を口に入れる
- 歯ぎしり・口をパクパクと動かす
- 手を伸ばす、足をばたつかせる、声を出す



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈 洗面器手洗いの場面で引き出せた表出 〉



- 手を口に入れる
- 歯ぎしり・口をパクパクと動かす
- 手を伸ばす、足をばたつかせる、声を出す



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

口をパクパクする動き、歯ぎしりが要求のサインでは？



これらの反応に特に注意を向けて観察しながら、要求手段として繋がる関わりを！



毎回同じ表出が得られるわけではない



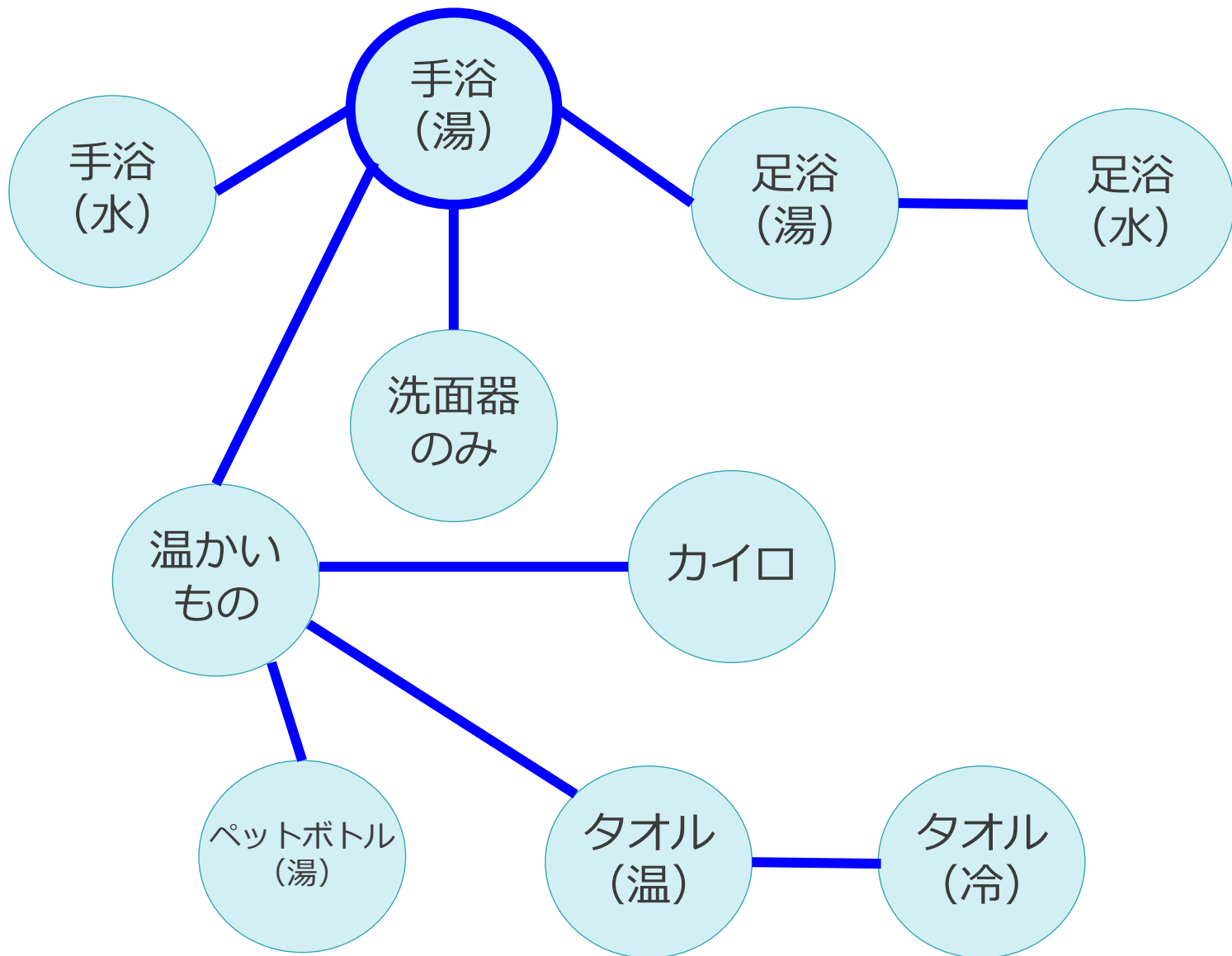
- ・まだ刺激に対する反応が絞られていない
- ・何かしらの反応が見られたらその都度確認、フィードバックを行う



要求手段を育てることだけにとらわれずに、

興味のあるものをベースに広げながら、いろいろと確認しよう！

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

動画

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

お湯	・手を入れてジャブジャブと激しく動かす ・高い声を出す
水	・手を引き上げた後 手を入れずに口をパクパクと動かす
中身なし	・洗面器を持ち上げ顔に近づけた後 洗面器から手を離す



- お湯と水の温度の違いを感じている
- 中身の有無に気づいている



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈夏のセミナーにて〉

お湯と水で反応の違いが引き出せた
→同時に提示したらどのような反応を
見せるのか？



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

①ひとつずつ経験



お湯



水

②どっちがいい？



お湯と水 同時提示

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

動画

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

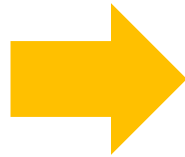
①ひとつずつ経験



お湯



水

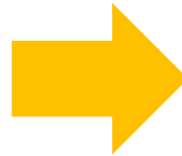


ピンクがお湯 を 認識

②どっちがいい？



お湯と水
同時提示



直前の記憶を基に
ピンク（お湯）を選択

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

①ひとつずつ経験



お湯



水

②どっちがいい？



お湯と水 同時提示

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

動画

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

①ひとつずつ経験



お湯



青がお湯 を 認知

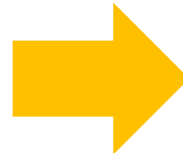


水

②どっちがいい？



お湯と水
同時提示



直前の記憶を基に

青（お湯）を選択



ピンク（水）へ手を伸ばす

直前の記憶というより 色で選んでいる？
ピンクがとらえやすい？



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈観察を通して見えてきたこと〉

直前に経験した内容であれば

2つくらいの中から選べそう



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈Aさんとのコミュニケーション〉

- ①まずは1つずつ提示し、それぞれ経験する
- ②その経験を基に、2つの中から選ぶ



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

提示されたものに
注意を向けないといけないんだ

自分が手を伸ばした方を
与えてくれるんだ



この気づきが 積み重なり、

「選ぶ」力へと 繋がっていくのではないかな

取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈生活の中でAさんに聞けそうな場面は？〉

- 環境調整（あつい・さむい）



- 水分の温度（あたたかい・つめたい）



取り組み② コミュニケーションの糸口を見つける

〈エピソード〉

- 何かが不快で授業中に声を出し続ける場面
→ ペットボトルにお湯を入れたものを持たせてみると
発声が止まり落ち着く
- 気温が暑い日に水に浸したタオルを足にあて
熱を発散させようとした場面
→ 両手足にぐっと力を入れて緊張させ、低い声を出す
- 冬は飲み物を温めてみた
→ 口をよく動かし、飲みやすそう

さいごに・・・

- たくさんの方のことを発信している
- その発信に気づけていない、その発信を引き出し確認する術が弱い
- 何かしないと！と焦るのではなく、
どんな反応をしているのかをまずはじっくりと観る
- そこから分かること、次につなげられることがたくさんある
- 今までの関わりの中での反応を基に予想して
どんな反応をするかな？を楽しみにできるようになった
- 反応が言葉、この反応を通してやりとりする大切さに気づけた
- 1年間を通してAさんが教えてくれた たくさんの方のことを
次へとしっかりつないでいきたい

ご清聴ありがとうございました

